

文化部活動実施に当たっての留意事項

◎ 基本事項

- ◆ 部員各自の意思を尊重し、参加を強制しない。
- ◆ 感染防止対策を十分にとれない場合は活動を行わない。
- ◆ 県外で対外的な活動（交流など）を行う場合は、遠征先等の感染拡大の状況等を確認し、移動中を含め、それに応じた感染症対策を徹底すること。

1 「3密」を回避する

- ◆ 活動場所のドアや窓を開け、こまめに換気を行う。
（1時間に1～2回、5～10分程度）
- ◆ 部ごとに活動日や時間、場所を分散して密集を避ける。
- ◆ ミーティング等で集合する場合は1人1人の距離をあける。
- ◆ 準備や後片付けを行う場合は、部室等での密集を避ける。
- ◆ 近距離での会話や不必要な声出しは行わない。

2 健康観察や手洗い、消毒等を徹底する

- ◆ 開始前に健康状態を確認する。
- ◆ 発熱等の風邪症状が見られる場合は参加せず自宅で休養する。
- ◆ 短時間の活動になるよう心掛け、休養日を十分に設ける。
- ◆ 活動前後に流水と石鹸で手洗いをする。
- ◆ 用具を共用して活動する場合は、事前事後に手洗いを徹底する。用具等については、生徒間で不必要な使い回しをしない。
- ◆ 活動場所に消毒液を設置し、用具など多くの生徒が手を触れる物の消毒を行う。

3 活動の際に感染リスクを下げる工夫をする

- ◆ 密集して演奏したり、向かい合って発声したりする全体活動を避ける。
- ◆ 生徒間の距離を十分にとり（1～2m）、個人の技能を高める個別練習を工夫する。